

## 令和4年度 アメリカ研修個人レポート

21A137 山本摩弥

私は令和5年度2月21日から3月5日まで行われたアメリカ薬学研修に参加した。研修は主に協定校である College of Pharmacy, Western University of Health Sciences(ウェスタン健康科学大学薬学部)を訪問した。その他にもアメリカの薬局や病院を見学した。今回のウェスタン大学研修に参加したことでたくさんのことを学ぶ事ができた。特に私は、日本における薬学教育とアメリカ合衆国での薬学教育の相違点や特徴的なシステムについて、関心を持ったためこの内容についてまとめようと考えた。

初めに、アメリカでは2通りの PharmD 取得方法がある。(図1)高校卒業後に Pre-requisites(2-3年制)や Undergraduate(4年制)と呼ばれる他の教育機関を卒業した後に薬学部に入學し PharmD を取得する方法と、高校卒業後に(5-7年制)の薬学部に入る日本と類似の方法がある。今回研修で伺ったウェスタン大学は前者の方法で PharmD 取得する大学である。前者の薬学部では入学前に他の教育機関に通って薬学部に入學するのに必要な科目の

勉強をしなければならない。例を挙げると、生物学・有機/生物化学・解剖学・生理学・英語などである。必要とされる科目さえ単位を取得していれば、どのような学科に通っても良いため、自分が興味を持つ学科や薬剤師になったときに活かせるものを自由に学ぶ事ができる。私は自分が学びたい事が学べるこの制度がとても良いと感じた。

次にウェスタン大学の授業スタイルを紹介する。ウェスタン大学では日本のような座学を中心とした授業ではなく、TBL(team based learning)というディスカッション形式の授業を行っている。基本的な知識などは予習で自己学習し、授業で iRAT/tRAT という確認テストを行うことで予習内容のフィードバックを行う。そして応用問題や症例などを用いてディスカッションを行う。このような授業形式は日本ではあまり見られないと感じた。図2はウェスタン大学の教室での授業の様子である。テーブルごとに

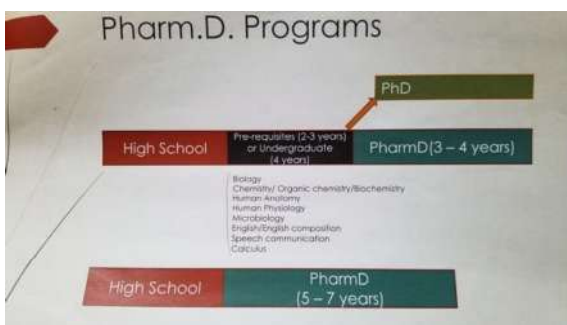


図1,Pharm.D.取得の流れ



図2,講義の様子

モニターが付いており、生徒同士が向き合っ  
て授業を受けられるような配置になっている。  
授業を行う教授も教室を歩き回ったり、生徒に  
質問したりしながら授業を進める事ができる。  
生徒からも質問がしやすい授業環境であると  
感じた。またウェスタン大学の薬学部の教授は、  
実際に臨床で薬剤師として働きながら大学に  
在籍している事が多いため、より一層臨床的な  
視点からの授業を受ける事ができる。また、授  
業ではフィジカルアセスメントも学び患者を直  
接診察することでより多くの情報が得られると  
感じた。ウェスタン大学では OSCE が半年に1  
度行われており、日本で行われる回数よりもか  
なり多く実施されていることから、より対人能力  
の向上に努めていることがわかった。OSCE は  
コミュニケーション能力を測るテストで実際に患  
者に扮した役者を相手に服薬指導などを行い  
臨床的な知識を用いて対応する。



図 3、フィジカルアセスメント 講義の様子

次に卒業後の教育について紹介する。アメリ  
カには Post-doctoral Trainings があり薬学部卒  
業後自分が興味のある分野について実際に  
働きながら学ぶ事ができる。Post-doctoral  
Trainings には Residency と Fellowship があり

前者は臨床、後者は研究が主な Post-doctoral  
Trainings である。この制度では、心疾患・腫瘍  
学などより専門的で深い知識を学ぶ事ができ  
るため薬剤師としての専門性を高める事がで  
きる。また、アメリカには多くの専門薬剤師資格  
が存在する。Residency のような研修制度があ  
ることにより将来的に専門の薬剤師資格を取る  
ときの知識や技能を得られると感じた。

### 感想

今回のアメリカ研修に参加したことで国際交  
流の重要性に改めて気づく事ができ、自身の  
海外へ対する興味がより一層強くなったと感じ  
ました。この研修で得た経験や、日本とアメリカ  
の違いをしっかりと理解し双方の良い点を吸収  
してより理想的な薬剤師を目指したいと強く思  
いました。今回得ることができた繋がりを大切  
にしようと思います。

初めての海外で始まるまでは不安がありまし  
たが、愛知学院大学、ウェスタン大学の皆様、  
ペンパルのサポートのおかげで不安はすぐに  
無くなり、楽しく充実した 2 週間を過ごす事が  
できました。ありがとうございました。

